



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社テクノフレックス 上場取引所 東
コード番号 3449 URL <https://www.technoflex.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 前島 岳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員管理本部長 (氏名) 川上 展生 TEL 03-5822-3211
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績 (2024年1月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	4,980	△3.1	486	△4.4	452	△9.2	289	△10.9
2023年12月期第1四半期	5,142	△7.4	509	△42.1	498	△44.9	325	△44.7

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 617百万円 (53.8%) 2023年12月期第1四半期 401百万円 (△55.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	15.81	15.78
2023年12月期第1四半期	17.75	17.71

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	32,459	22,562	69.5
2023年12月期	32,451	22,440	69.2

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 22,562百万円 2023年12月期 22,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	27.00	—	27.00	54.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期 (予想)	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	10,900	2.6	950	12.3	900	7.1	600	12.0	32.76
通期	23,000	8.3	2,300	55.1	2,250	48.4	1,500	55.2	81.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	21,360,000株	2023年12月期	21,360,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	3,038,886株	2023年12月期	3,038,836株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	18,321,138株	2023年12月期 1 Q	18,313,086株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善する中、緩やかな回復が期待されるものの、中国経済を含む海外景気の下振れリスクや金融資本市場の変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、防災・工事業において利益率の高い大型案件が増収増益に寄与したものの、自動車・ロボット事業において前期の下期に引き続き、大口顧客の在庫調整の影響によって売上が減少したこと、継手事業において円安による海外からの仕入金額高騰が続いていること、原価上昇分の顧客への価格転嫁を進められていないこと等により、当社グループ全体として減収減益となりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高4,980百万円（前年同四半期比3.1%減）、営業利益486百万円（前年同四半期比4.4%減）、経常利益452百万円（前年同四半期比9.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益289百万円（前年同四半期比10.9%減）となりました。

各セグメントの経営成績につきましては、次の通りであります。

(継手事業)

フレキシブル継手等一般的に売上が低調であること、円安により海外からの仕入金額高騰が続いていること、原価上昇分の顧客への価格転嫁を進められていないこと等により、当事業全体としては減収減益となりました。

その結果、当事業の売上高は2,856百万円（前年同四半期比0.4%減）、セグメント利益は369百万円（前年同四半期比20.1%減）となりました。

(防災・工事業)

利益率の高い大型案件が当事業全体の増収増益に寄与いたしました。

その結果、当事業の売上高は1,211百万円（前年同四半期比1.4%増）、セグメント利益は312百万円（前年同四半期比134.0%増）となりました。

(自動車・ロボット事業)

前期の下期に引き続き、大口顧客の在庫調整の影響によって売上が減少したこと等により減収減益となり、当事業の損益は赤字となりました。

その結果、当事業の売上高は460百万円（前年同四半期比27.2%減）、セグメント損失は16百万円（前年同四半期は27百万円のセグメント利益）となりました。

(介護事業)

他社の福祉用具レンタル事業を買収したこと等により、当事業全体の売上は微増となり、販管費の削減等により増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は427百万円（前年同四半期比1.2%増）、セグメント利益は22百万円（前年同四半期比141.8%増）となりました。

(その他)

不動産賃貸事業は、業績に特段の変化は見られませんでした。

その結果、当事業の売上高は25百万円（前年同四半期比0.2%減）、セグメント利益は7百万円（前年同四半期比16.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末の総資産については、主に現金及び預金307百万円の増加、受取手形、売掛金及び契約資産448百万円の減少、原材料及び貯蔵品76百万円の増加、建設仮勘定92百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して8百万円増加し、32,459百万円となりました。

負債については、引当金219百万円の増加、未払費用を含むその他流動負債642百万円の減少、長期借入金339百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して113百万円減少し、9,896百万円となりました。

純資産については、主に配当による利益剰余金204百万円の減少、その他の包括利益累計額327百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して122百万円増加し、22,562百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年3月29日に公表しました2024年12月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,022,190	4,329,561
受取手形、売掛金及び契約資産	5,363,040	4,914,927
リース投資資産	701,576	687,097
商品及び製品	1,160,103	1,233,465
仕掛品	633,740	606,046
未成工事支出金	84,620	80,299
原材料及び貯蔵品	2,711,743	2,788,431
その他	299,518	295,395
貸倒引当金	△18,463	△19,297
流動資産合計	14,958,070	14,915,926
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,927,937	4,902,775
土地	6,190,204	6,190,204
建設仮勘定	3,385,390	3,478,119
その他（純額）	1,457,614	1,415,681
有形固定資産合計	15,961,147	15,986,780
無形固定資産		
のれん	175,800	161,475
その他	407,494	396,747
無形固定資産合計	583,295	558,223
投資その他の資産		
その他	950,192	1,002,241
貸倒引当金	△1,650	△3,300
投資その他の資産合計	948,542	998,941
固定資産合計	17,492,985	17,543,945
資産合計	32,451,056	32,459,871

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,378,254	1,326,264
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	599,063	647,748
未払法人税等	198,538	176,443
引当金	4,187	223,629
その他	1,675,344	1,032,548
流動負債合計	4,155,388	3,706,633
固定負債		
長期借入金	4,699,325	5,038,787
引当金	15,691	15,691
退職給付に係る負債	276,671	283,103
資産除去債務	22,080	22,080
その他	841,418	830,692
固定負債合計	5,855,186	6,190,355
負債合計	10,010,574	9,896,988
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	498,435	498,435
利益剰余金	20,656,450	20,451,465
自己株式	△926,376	△926,428
株主資本合計	21,228,509	21,023,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,933	118,264
為替換算調整勘定	1,129,039	1,421,146
その他の包括利益累計額合計	1,211,972	1,539,410
純資産合計	22,440,482	22,562,883
負債純資産合計	32,451,056	32,459,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,142,102	4,980,998
売上原価	3,541,460	3,364,792
売上総利益	1,600,641	1,616,205
販売費及び一般管理費	1,091,523	1,129,252
営業利益	509,118	486,952
営業外収益		
受取利息	2,497	11,233
作業くず売却益	5,740	2,229
受取分配金	-	6,000
その他	8,504	8,566
営業外収益合計	16,742	28,028
営業外費用		
支払利息	12,085	13,737
為替差損	9,680	40,000
売上債権売却損	4,168	5,239
その他	1,108	3,020
営業外費用合計	27,043	61,998
経常利益	498,817	452,982
特別利益		
固定資産売却益	1,239	-
特別利益合計	1,239	-
特別損失		
固定資産除却損	2,530	-
特別損失合計	2,530	-
税金等調整前四半期純利益	497,526	452,982
法人税等	168,048	163,295
四半期純利益	329,478	289,686
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,337	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	325,140	289,686

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	329,478	289,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,430	35,331
繰延ヘッジ損益	△7,979	—
為替換算調整勘定	84,076	292,107
その他の包括利益合計	71,666	327,438
四半期包括利益	401,144	617,125
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	389,788	617,125
非支配株主に係る四半期包括利益	11,356	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,867,276	1,194,984	631,995	422,475	5,116,732	25,370	5,142,102	-	5,142,102
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	14,862	12,363	-	-	27,226	7,919	35,146	△35,146	-
計	2,882,139	1,207,348	631,995	422,475	5,143,958	33,290	5,177,248	△35,146	5,142,102
セグメント 利益	462,614	133,720	27,751	9,230	633,316	9,422	642,738	△133,620	509,118

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△133,620千円には、セグメント間取引消去1,252千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△134,873千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,856,320	1,211,630	460,027	427,696	4,955,675	25,323	4,980,998	-	4,980,998
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,723	43,394	3,931	-	55,048	4,748	59,797	△59,797	-
計	2,864,043	1,255,024	463,959	427,696	5,010,724	30,072	5,040,796	△59,797	4,980,998
セグメント 利益又は損 失(△)	369,850	312,905	△16,145	22,324	688,934	7,883	696,817	△209,864	486,952

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△209,864千円には、セグメント間取引消去121千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△209,986千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。